

## 1325 山菜山行（水）晴れ

参加者 5名

大宮駅近くのりそな銀行で車に乗り込む。マイカー山行です。

岩槻ICから東北自動車道に乗って、西那須野ICで高速道を降りて、塩原温泉方面に車を走らせる。途中の道から見える新緑が陽に映えて輝いて見える。奥塩原温泉までの道は、秋になると紅葉が美しい。道沿いには、無料の露天風呂があちらこちらにある。

リーダーから秘密の場所だから本当は教えたくないなんて言われていたので、山菜が一杯の景色を想像して胸が弾む。大宮から出発して2時間半でその場所に到着。

皆、山菜取りの支度。ナイフ、鎌、軍手、大きな袋、特に男性のOさんは、テレビなどでよく見るいで立ち。いざ出陣。探せども、探せども、ワラビもウドも何もない。1時間程で諦めて次の場所に移動しようと車迄戻ったが、Oさんは中々諦めきれず探している。待っていると来て！来て！の声。秘密の場所というほどではないが、皆で少しワラビを取った。次の場所もスキー場、ここでは小さいのがポツポツと出ている。秘密の場所とは言えないくらい。鹿の糞だらけ。適当な時間に成ったので次のコシアブラが有るという山に入ったが、既に大きくなり過ぎて食べられる状況にはない。途中の農産物直売場で伺ったところ、ワラビが出ていないのは、鹿が食べてしまうからとのこと。ワラビは無いけれど鹿の糞が一杯だった理由がそれだったようです。それでも、ワラビ、フキ、山椒、などを収穫してニコニコ顔で大宮に16:00位に帰り着きました。山菜はすぐ、下処理をしないと固く成ってしまうので、下山講は無です。山菜取りは宝物探しの気分で楽しいものです。山菜取に夢中に成って写真は撮らず仕舞いでした。